

法学研究所主催

最高裁判所調査官 松原 平学 裁判官 講演会

職業としての裁判官（仮）

プロフィール

2008年3月 慶應義塾大学大学院法務研究科を修了。

司法修習を終え2010年に判事補（裁判官）任官（司法修習第62期）。その後、鹿児島地裁、大阪地裁、最高裁事務総局行政局、長崎地裁厳原支部、東京地裁等で勤務。これまで主として民事・行政事件を担当。現在、最高裁判所調査官。

2023年から2024年にかけて慶應義塾大学大学院法務研究科非常勤講師（法科大学院派遣裁判官）。

著書として、「マスター紛争類型別の要件事実」（金融財政事情研究会、2025年、共著）、「裁判を考える 法を考える - 民事裁判の真髄とこれからのために - 」（恒春閣、2025年、共著）がある。

2026年

日時

2月4日 [水] 18:00～19:00

（開場 17:45）

場所

三田キャンパス

南館地下4階 ディスタンスラーニング室

対象

法学部・法学研究科・法務研究科所属学生

（他学部・他研究科在籍中の塾生・教員も聴講可能）

参加無料／定員170名（事前申込制）

*準備の都合により事前申込をお願いしておりますが、当日参加も可能です。
(受付にて記名をお願いいたします。)

*参加者多数の場合、立ち見となる場合があります。予めご了承ください。

申込締切：1月28日[水] 17:00

申込フォーム

申込方法：申込フォームからご登録ください（keio.jp認証あり）

<https://x.gd/TaVM3>

*登録後に届く自動返信メールを当日受付で提示してください。

お問合せ先：法学研究所事務室 kilp@info.keio.ac.jp

